

報道関係各位
プレスリリース

2026年6月24日
株式会社ゼロボード

ゼロボード、令和6年度補正「グローバルサウス未来志向型共創等事業費補助金（小規模実証・FS事業）」に採択

～ フィリピン PEZA 経済特区の輸出企業向けに、
サステナビリティ報告 DX 化の実証事業を開始 ～

企業のサステナビリティ経営を支援する株式会社ゼロボード（東京都港区、代表取締役：渡慶次道隆、以下 当社）は、経済産業省が主管する令和5年度補正「グローバルサウス未来志向型共創等事業費補助金」に続いて、令和6年度補正「グローバルサウス未来志向型共創等事業費補助金（小規模実証・FS事業：二次公募）」に採択されたことをお知らせします。

本事業では、フィリピン経済区庁（PEZA）が管轄する経済特区内の輸出企業を対象に、現在アナログ運用されているサステナビリティ報告のガイドライン（SuRGE：Sustainability Reporting Guidelines for Enterprises）のデジタル化実証（PoC）を実施します。

ゼロボードが令和6年度補正
グローバルサウス未来志向型共創等事業費補助金に採択



 Zeroboard

■ 事業背景：フィリピン輸出企業のサステナビリティ報告をDXで支援

フィリピンでは、PEZA 管轄の経済特区に集積する輸出企業に対し、任意で SuRGE に基づくサステナビリティ報告が求められています。しかし現状では報告作業がアナログ運用であることから、企業の実務負荷が高く、PEZA によるデータ一元管理も困難な状況にあります。

こうした背景のもと、本事業では当社が提供するアンケート送付・回答効率化プラットフォーム「Dataseed SAQ」を活用した SuRGE デジタル報告の実証を行い、参加企業の報告工数削減と PEZA の政策 KPI 可視化を同時に実現する運用モデルの確立を目指します。

■ 採択事業概要

事業名称：フィリピン共和国／PEZA の経済特区における輸出企業向けサステナビリティ報告 DX 化実証事業

事業期間：2026 年 4 月 3 日～2027 年 2 月 28 日

事業内容：フィリピン PEZA の経済特区の輸出企業を対象に、サステナビリティ報告（SuRGE）のデジタル化を実証。データ収集の効率化と政策 KPI 可視化により、同国の GX 推進と日本のサプライチェーン強靱化に資する運用モデルを確立する。



■ 当社の取り組み

当社は、アンケート送付・回答効率化プラットフォーム「Dataseed SAQ」を活用し、PEZA 管轄の輸出企業（パイロット参加企業）による SuRGE 報告のデジタル化を支援します。

また、2025 年 5 月 15 日には PEZA との MOU（基本合意書）を締結しており、現地との連携体制のもとで実証事業を推進してまいります。

当社は、令和 5 年度補正に続き令和 6 年度補正でも同補助金に採択されており、フィリピン政府が設置した経済特区の監督機関である PEZA と単独でパートナーシップを結ぶ唯一の民間プラットフォームとして、同国のサステナビリティ報告 DX 化を推進してまいります。

■ 令和 6 年度補正「グローバルサウス未来志向型共創等事業費補助金（小規模実証・FS 事業：二次公募）」に係る間接補助事業者の採択結果について

本補助事業は、グローバルサウス諸国の課題解決を通じて当該地域の市場の成長力を活かし、日本国内のイノベーション創出および国内産業活性化を目指すとともに、グローバルサウス諸国との経済連携強化を実現することを目的として、事業の実施に必要な費用の一部を補助するものです。

採択結果（2026年2月5日付）

<https://www.meti.go.jp/information/publicoffer/saitaku/2026/s260205001.html>

■ 関連プレスリリース

・ゼロボード、フィリピン経済区庁（PEZA）と脱炭素支援に関するMOUを締結

<https://www.zeroboard.jp/news/20250515>

・2024年12月 グローバルサウス補助金（第一弾）採択リリース

https://www.zeroboard.jp/news/20241216_02

■ Dataseed SAQ について



責任ある調達を実現するために活用されている取引先への自己評価アンケート（Self-Assessment Questionnaire, SAQ）について、バイヤー側（送付・回収・評価）とサプライヤー側（回答）双方の負荷を低減し、実効性の高いSAQプロセスを実現するプラットフォームです。バイヤープランでは、プリセットされている専門家監修の質問項目を利用しながら、初回のSAQプロセスを伴走支援する「はじめてパック」から、高度な質問設計や回答分析、取引先との改善コ

ミュニケーション支援までをカバーする、専門家によるサポートプランもご用意しています。

https://www.zeroboard.jp/service/dataseed_saq

■ 会社概要

社名：株式会社ゼロボード | Zeroboard Inc. (<https://www.zeroboard.jp/>)

所在地：東京都港区三田三丁目5-27 住友不動産東京三田サウスタワー10階

代表者：代表取締役 渡慶次道隆

設立：2021年8月24日

事業内容：ESG関連データの収集・管理・開示支援の総合クラウドソリューション「Zeroboard Sustainability Platform」の開発・提供／サステナビリティ経営に関するコンサルティング／ユーザーコミュニティ「All Aboard!」の運営

■ Zeroboard Sustainability Platform の概要

ESG関連データの収集・管理・開示支援の総合クラウドソリューションです。豊富なプロダクトラインナップによって、ESG開示をはじめとするサステナビリティ経営に必要なプロセスをシームレスに支援します。

- GHG（温室効果ガス）排出量算定と環境項目管理クラウドサービス「Zeroboard」
- ESG法定開示クラウドサービス「Zeroboard ESG」

- アンケート送付・回答 効率化プラットフォーム「Dataseed SAQ」



これらのプロダクトを中心に業界特化型のプロダクト、各種オプション機能、制度対応や複雑な算定のためのコンサルティングを提供し、企業のサステナビリティ経営を支援しています。

【企業向けウェビナー開催中】

当社では、サステナビリティ経営のためのウェビナーを毎月開催しています。国内外のサステナビリティの最新動向や、「Zeroboard」をはじめとした各種ソフトウェアの活用方法などを解説しておりますので、ぜひお申し込みください。詳しくは当社ウェブサイトの[イベントページ](#)をご覧ください。

【本件に関するお問合せ先】

各商品・サービスについて（営業本部）sales@zeroboard.jp
報道やご取材について（広報）pr@zeroboard.jp